

レーザーレンジファインダー

取扱説明書

このたびはレーザーレンジファインダーをお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用の前には必ず取扱説明書をよく読みいただき安全に正しくお使いください。また取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

△ 安全上のご注意 必ずお読みください。

△ 危険 この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人々が死亡または負傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。

- 可燃性ガス、揮発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はやめください。引火・爆発の原因になります。
- 電池の充電、ショート、加熱、分解、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。液漏れや発熱、発火、破裂の危険があります。
- 電池の十一極に金属（ネックレスやヘビングなど）を接触させないでください。
- 電池を他の金属と一緒に保管しないでください。

△ 警告 この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人々が死亡または負傷を負う可能性が想定される内容です。

- レーザー光を直接見たり、レーザー照射レンズを覗きこまないようにしてください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 双眼鏡や望遠鏡などの光学機器でレーザー光を直接見ないでください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 太陽は絶対に見ないでください。失明や永久視力障害の原因になります。
- 安全なレーザーを使用していますが、むやみに人に向けて放射しないでください。
- 鏡の反射をしたり、不意に反射を受けるような場所（例：プリズム、窓ガラス金属面など）にレーザーを向けるときには、反射されたレーザー光を本製品で直接見ないようにしてください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切りお近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。原因となることがあります。
- 電池や小さな付属物を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届かないところに保管してください。
- ボリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところへ置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

△ 注意 この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人々が障害を負う可能性または物的障害が生じる可能性が想定される内容です。

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると、火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 沙、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く ●湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直接日光に向け測定または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 漏電の恐れがありますので、お手入れの際や長期間お使いにならないときは安全のために必ず電池を取り出してください。
- 電池を破棄や保存する場合は、テープなどで巻きつけて絶縁してください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人にあたり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

- 電池の十一極が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因になります。乾いた布で良く拭いてから使用ください。
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保管しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 長時間の旅行などには、予備の電池を用意することをおおすすめします。
- ご使用後はレンズを市販のレンズクリーナー等で綺麗に拭いてから高温・多湿の場所を避けて保管してください。

商品説明

この度は、レーザー距離計・角度計単眼鏡をお求め頂きまして誠に有難うございます。本製品は、レーザー距離計、角度測定計及び単眼望遠鏡機能を備え旅行、ゴルフ、野球観戦、野外観測、キャンプ等の野外スポーツに幅広く使用できとても便利な製品です。

- 電源がOFFの状態では単眼鏡として目標物を見る事ができます。
- レーザー距離計、角度測定計は電源がONの状態でご使用できます。詳しいご使用方法はレーザー距離計・角度計のご使用方法をご参照下さい。

製品各部の名称



単眼望遠鏡のご使用方法

単眼望遠鏡としてご使用される場合は電源がOFFの状態でご使用ください。本製品を目標物に合わせて下さい。ピント調整が必要な場合はピント調整リング⑦を左右に回して目標物にピントを合わせてください。

乾電池の取り付け

- 1.電池ボックス⑤のカバーを矢印の方向へスライドさせ開きます。【図1】
- 2.電池の+側を確認し、リチウム電池CR2 3V(別売)1本を正しい方向で装着します。【図2】
- 3.電池カバーを閉めます。

【図1】



【図2】

電源のON・OFFについて

電源スイッチボタン①“”を約0.5秒間押して電源をONにします。

電源をOFFにする場合は、約20秒間無操作状態にします。約20秒間無操作状態が続きますと自動的にOFFになります。



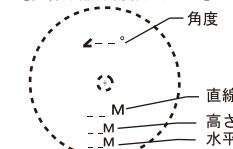
※電池残量が少なくなりますと マークが表示されます。 マークが表示された場合は、できるだけ早く電池を交換してください。

レーザー距離計・角度計のご使用方法

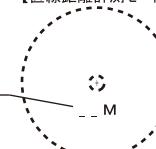
レーザー距離計は、レーザーを目標物に照射し、レーザーが反射して本機に戻る時間の長さで距離を計測する装置です。使用するレーザーは微弱な物です。ご使用者ご自身の目に対する影響はありません。

- 1.本機を覗きながら電源スイッチボタン①“”を約0.5秒間押して電源をONの状態にして下さい。
- 2.“MODE”ボタン②を短く押し、直線距離・角度計測モードと直線距離計測モードを選択します。

【直線距離・角度計測モード】



【直線距離計測モード】



【直線距離・角度計測モード】 目標地点までの直線距離、水平距離高さ、角度を計測します。

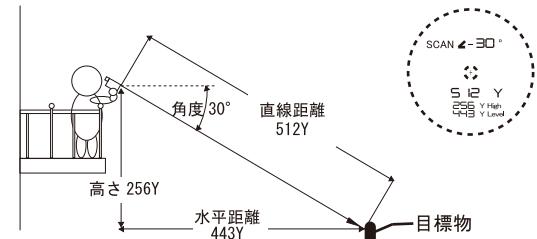
【直線距離計測モード】 目標地点までの直線距離を計測します。

3.距離、角度測定

LCDディスプレーに上記画面が表示されている状態で、本機を目標物に向けて電源スイッチボタン①“”を押し続けて下さい。ディスプレー左上に“SCAN”と表示され計測が開始されます。

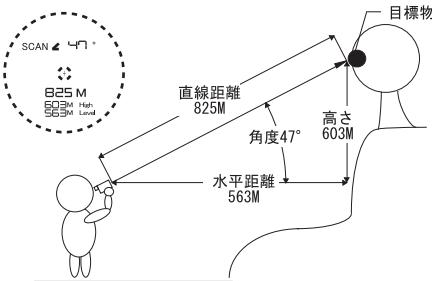
物からの反射光が弱い場合や計測に失敗した場合は“”と表示されます。計測に成功した場合は、LCDディスプレーの下の方に数値が表示されます。測定位置により表示が異なります。【図3、図4】

【図3】



(裏面へ続く)

【図4】



“”ボタンから指を離しますと計測は終了し初期の状態に戻ります。もう一度測定をする場合は、ディスプレー上の距離表示が消えてから測定をしてください。

■表示の切り替え方法

1.距離測定表示は“M”または“Y”で表示されます。

M:メートル

Y:ヤード

2.表示を切り替える場合は、ディスプレー上の距離の表示が消えてから“MODE”ボタン②を約1秒間長押しをしてください。“M”と“Y”的ぞれぞれに切り替わります。

トラブルシューティング

「故障かな？」と思ったらもう一度、点検してください。故障と思われる場合は、必ずお買い求めの販売店へ修理依頼をお願いいたします。ご自分での修理は絶対におやめください。

Q:電源が入らない。

A:指定以外の容量の電池が挿入されているか電池残量が不足している場合、動作が不安定になります。

Q:モードの選択ができない。

A:モード切り替えボタンを短く押して操作を確認してください。

操作上のご注意

- 太陽は絶対に見ないでください。
- 作動中に指でレーザーの照射口や受光部を塞がないでください。
- レーザー照射口、受光部の表面を触らないでください。レンズコーティングに傷が付きますと正しい計測ができる場合があります。
- 測定中は本機を振らないでください。正しい測定ができなくなります。
- 測定中はライト等の強い光がレーザー受光部に入らないようにご注意ください。
- 気象条件や目標物の種類によって、測定可能距離が変わることがあります。
- 2.000m／220ydsを超える距離については±1m／ydsの精度を満たさないことがあります。
- レーザー距離計の測定可能距離については、目標物がレーザーを反射しやすいかどうかで測定可能距離が変わります。反射しやすいほど測定距離は長く、反射しにくい目標だと短くなります。一般に目標物のレーザーの反射について、下記の通りです。

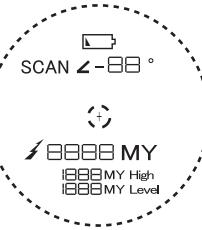
 - ビルなどの面積が広いほど反射しやすく、ピンフラッグなど小さくなるにつれ反射しにくくなります。
 - 角度が垂直に近いほど反射しやすく、水平面ほど反射しにくくなります。
 - 表面が平面で光沢があるほど反射しやすく、色によっても変わります。(黒が反射しにくく、赤などが反射しやすい。)
 - その他気候条件や測定者の手ぶれなども影響します。

- ゴルフについてお使いの場合
《距離の把握に》
バンカーやハザード、土手、樹木、グリーンエッジ、ピンフラッグ、前方のかートやゴルフバックなどの目標地点までの距離が測れます。
- 測定ポイント
・フラッグ(旗)部分の方が面積が広いで、棒の部分より測る目標に適しています。また無風で旗が垂れ下がっている時よりも、風で旗が大きく見える時のほうが測定可能距離は長くなります。
- ・ピンフラッグのすぐ後ろに背景(樹木や土手など)がある場合、スコープの向きが少しでもずれると背景までの距離を測定してしまう事となります。背景がある場合、まずわざと目標をピントから少しずらし背景までの距離を把握します。次にピンフラッグを狙い測り、明らかに背景までより小さい数字が表示されたら、それが(手前の)ピンフラッグまでの距離ということになります。
(ピンフラッグで測りにくい場合、ピンの根元やグリーンエッジなどで測つてみるものひとつです)
- ・ピンフラッグのすぐ後ろに間違って測ってしまう背景がなく、適風で旗が真横に向いてるなど条件がそろえば連続放射で測定可能距離は長くなりますが、各条件が悪くなったり、手ぶれが大きいと測定可能距離は短くなります。(小さい目標を正確に狙い、電源スイッチボタンを押す練習をお勧めします。)
《飛距離の把握に》
ボールの着地点から、打った地点付近(ティーグラウンドなど)の目標物までの距離を測定すれば飛距離を測定できます。
- ラウンドへは、念のため予備電池持参をお勧めします。
- 競技で距離測定器が使えるかどうかはローカルルールをご確認ください。

製品仕様

| MODEL No. | KLR-500A |
|-----------|-----------------|
| 計測可能距離 | 5m～500m |
| レーザー光 | 905nm |
| 対物レンズ有効径 | 23mm |
| 単眼望遠鏡倍率 | 6倍 |
| 単眼望遠鏡実視界 | 7° |
| 射出瞳径 | 3.8mm |
| 視度調整範囲 | ±3D |
| 操作可能温度 | -20～50°C |
| 距離計測誤差 | ±1m(Y) ±0.2% |
| 使用電池 | CR2電池／3V 1個 |
| 電池残量表示 | |
| 重量 | 190g(付属品・電池含まず) |
| サイズ | 72×41×104mm |

LCDディスプレー
LCD表示



CLASS 1M LASER PRODUCT IEC60825-1:2001
クラス 1M レーザー製品
Invisible laser radiation. Do not stare into beam or view directly with optical instruments.
不可視レーザー光/ビームをのぞき込まないこと、又は光学機器で直接ビームを見ないこと。



付属品

| 品名 | 数量 |
|--------|----|
| ソフトケース | 1 |
| ストラップ | 1 |
| 取扱説明書 | 1 |
| レンズクロス | 1 |